

# 八鹿病院

YOKA HOSPITAL

# NEWS



地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい

YOKA HOSPITAL 医療

## 泌尿器科

胎児からおとなまで  
幅広く診療しています

- > 新年のご挨拶
- > インフルエンザかからない！うつさない！
- > 八鹿病院レポート  
養父中心肺蘇生法講習会・集団災害訓練 他
- > インフォメーション  
売店リニューアルについて 他

2018



月号

### 公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。



# 泌尿器科

胎児からおとなまで  
幅広く診療しています

泌尿器科では、男性が多く受診されるイメージを持たれているかもしれませんが、実は、胎児から大人の男性も女性も幅広く診療しています。今回は上岡医師に泌尿器科の病気についてお聞きしました。

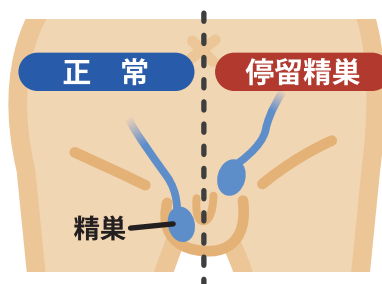
公立八鹿病院 泌尿器科 上岡 克彦  
うえおか かつひこ



男の子の先天性異常の中で頻度が多い

## 停留精巣 (ていりゅうせいそう)・尿道下裂 (にょうどうかれつ)

停留精巣は精巣が正常位置である陰嚢まで降りていない状態の疾患です。放置すると男性不妊になる可能性が高くなります。尿道下裂は尿道が正常の位置まで形成されない疾患で程度が強いものでは治療が行われないと陰茎の機能不全が生じます。停留精巣は100人にひとり、尿道下裂は250人にひとりの発生頻度です。



泌尿器科って  
どんな診療科なの？

泌尿器科が対象とする体の部位は、腎臓から外尿道口(尿が出てくる穴)までの尿が通る部分(尿路)および性器(主として男性)です。これらの部位に発生する病気には生まれつきのもも多く、それらは成人の疾患とは病気の性質、治療法が大きく異なります。そのため、泌尿器科

先天性のものが多い

## こども の病気

小児泌尿器科の対象患者さんには、実は胎児も含まれています。最近では妊娠中のエコー検査の精度が向上し、細かいところまで観察できるようになりました。



おなかの中から診断が可能！

## 水腎症 (すいじんしょう)

腎臓で作られた尿の流れがせきとめられて、尿の通り道や腎臓の中に尿がたまって拡張した状態をいいます。多くの場合、成長とともに消失するため問題ありません。ごく一部の症例は治療対象となりますが、胎児期に発見されることが増えたため出生後速やかな治療が行えるようになりました。

尿路が詰まっているなどの構造上の異常(尿路奇形)

## 先天性の尿路異常

おしっこの通り道である尿路に、細菌が感染して炎症を起こす尿路感染(腎盂腎炎)や尿漏れを引き起こし発見されます。こどもが熱をだしたとき、特に乳児期・幼児期早期には尿路感染を見逃さないように注意が必要となります。先天性の尿路異常はほとんどが治療可能で治ります。



は「小児泌尿器」と「成人泌尿器」に分かれます。

## 当院の泌尿器科について

当科では月曜から金曜まで毎日外来をおこなっています。下記のいずれの疾患も診断については対応が可能です。治療については全てに対応できるわけではありませんが、当科で対応できない場合には患者さんにもっとも適した医療施設にご紹介しております。

泌尿器科は、排尿機能や生殖機能を扱うなど非常にプライベートな部分を扱う科です。特にトイレの悩みに関していえば排尿時の痛みや尿に異常があると、日々の生活に大きく影響します。受診しにくいというイメージもあるかもしれませんが、何かおかしいなと感じたら、気兼ねなく当科にご相談ください。

## 症状でわかる おとなの病気

### 尿管結石

強い痛みが生じる病気として有名なものが尿管結石です。腎臓でできた石が尿管に落ちてきて尿の流れが妨げられると尿路が拡張して激しい痛みが生じます。石の大きさによって自然に体外に排泄されることも多いですが、排泄されない場合には体外衝撃波や内視鏡観察下での結石破碎が必要となります。



### 尿路系がん（腎がん・尿管がん・膀胱がん他）

尿路系のがんは多くの場合、目で見える血尿がきっかけとして発見されます。しかし、病気が進行していても一旦血尿がなくなることがあります。放置せず血尿があれば検査を受けましょう。超音波検査、CT、MRI、内視鏡検査などにより診断が行われます。

### 男性

男性のみの臓器「前立腺」の病気が最も多い

### 前立腺肥大症

前立腺は男性のみに存在する臓器で膀胱に隣接し尿道を包んでいます。加齢とともに大きくなって尿道を圧迫し排尿障害を生じる状態が前立腺肥大症です。以前は手術治療がよく行われていましたが現在は薬物治療が主流です。



### 前立腺がん

前立腺がんは罹病率は大腸癌より上の3位ですが、死亡数は7位と下がります。早期発見がPSAとよばれる血液腫瘍マーカーで可能だったり、内科治療によく反応することが寄与していると思われます。

前立腺がんは、50歳以上で発生頻度が徐々に高くなります。検診等でPSA測定のチャンスがあれば利用しましょう。

### 女性

出産経験や身体の構造により膀胱炎や尿トラブルが多い

### 膀胱炎（尿路感染）

女性で最も多い疾患です。女性は尿道が短く、菌が膀胱に入りやすいので膀胱炎になりやすく、繰り返す方も多いようです。原因となる基礎疾患がない場合は抗生物質による治療によく反応しますが、排尿障害などが原因で生じる場合は治療が困難です。様々な薬による治療や自己導尿といわれるカテーテル（管）で膀胱の尿を出す必要となる場合もあります。



### 膀胱瘤（膀胱脱）

出産経験のある年配の方は内臓を支える骨盤底筋群が緩んでいることがあり、膀胱が正常な位置よりも下に落ち込んでしまうことがあります。これを膀胱瘤（膀胱脱）と呼び、尿漏れや膀胱炎の原因となることがあります。



# 新年のご挨拶

## 富 勝治

公立八鹿病院組合管理者



構成市・町民の皆様、新年明けましておめでとございます。私は永らく麻酔科医師として手術室で勤務して参りましたが、昨年7月以来、老人保健施設と一部の病棟を担当する事に成りました。

### ◆ 診療現場職員と共に

これ等の分野では、患者さん及び入所・利用者様に対する医療・介護・リハビリを通しての身体的ケアと共に、御家族の精神的、身体的負担を軽減する事も目的としております。医師不足に喘ぐ現状にあつて、多くの職員が様々な職種で医師の役割を補完して余りある事実を知った機会でもありました。

### ◆ 医師確保と医師獲得

現在、当組合における医師確保は、①県養成医師や組合の修学資金貸与医師と、②大学医学部への寄付講座を基本にしています。本

来の目的は、それらの「約束」で結ばれた縁を機会に、当地に勤める意義と重要性を当該医師の皆さんに認識して頂く事にあります。谷尚・八鹿病院名誉院長は「地域医療こそ医療の原点」と謳われました。地域医療の全てが「卒後臨床研修」に最適の環境、との意味でしょう。

これ等を「医師獲得」と捉えれば、他方、現在勤務する医師が八鹿病院に定着する事が「医師確保」といえます。その医師達と共に、働き甲斐のある病院を創る事こそ医師獲得の王道であり近道であります。

### ◆ 国家、企業、地域医療

この文章を書いているのは11月末、新聞見出しは「パリ協定、北朝鮮、力士暴力事件、無資格者検査、等々」そこに垣間見えるのは「思惑の違い、権力の誇示、反発や怒りの発露、隠蔽」これら全ては私達には無縁のものです。我々の役割は、「地域医療」への貢献と謂う職員共有のテーマの下に、良質の医療サービスを提供する事にあります。それに向かって新たな道を歩む八鹿病院組合に御支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 後藤 葉一

公立八鹿病院院長

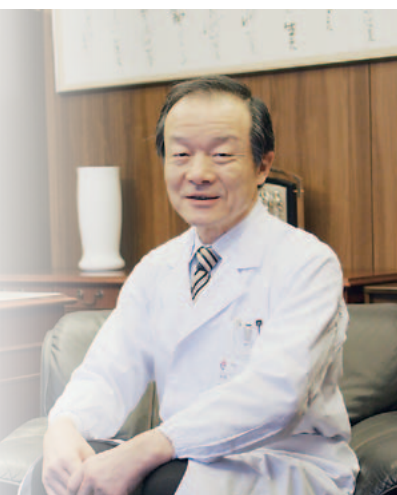
明けましておめでとございます。皆様お揃いで良い新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年、公立八鹿病院を振り返りますと、常勤医師確保と病院経営改善という容易ならざる課題を抱えつつも、地域の皆様の生命を守り健康長寿を実現するという大きな目標をめざして奮闘してまいりました。具体例を挙げますと、但馬で唯一の「兵庫県地域医療支援病院」および「兵庫県神経難病医療ネットワーク拠点病院」の施設認定が継続され、また但馬と播磨を合わせた地域で唯一の「結核病床」を維持しております。また6月から最新鋭CT装置が稼働を開始し、10月からは「感染対策室」を新設して専任看護師を配置し、質の高い医療に向けて一歩前進しました。さらに「地域医療支援病院」の要件の1つである「紹介率」(基準は50%以上)は、一昨年度は41%に過ぎませんでした。昨年

9月以降は50%以上を達成しています。これらの成果は、地元自治体・医師会・地域住民の皆様のかいご支援のたまものであり、ここに深く感謝申し上げます。

懸案の医師確保につきましても今年も厳しい状況が続く見通しですが、明るいニュースとして本年4月から兵庫県養成医が3名から4名へ、初期研修医が2名から4名へと増加する予定です。今年の八鹿病院は、質の高い医療を提供するとともに、これら若い医師達の明るい声が響く病院をめざしたいと考えています。

新しい年の初めにあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



# インフルエンザ かからない! うつさない!

## 風邪とインフルエンザの違いは?

風邪は1年を通してみられますが、インフルエンザは季節性を示します。例年11月～12月頃に流行が始まり、1～3月にピークを迎えます。かぜの多くは、発症後の経過がゆるやかで、発熱も軽度であり、咳やのどの痛み、鼻水・鼻づまりなどの症状が主にみられます。

これに対し、インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染し、約1～3日の潜伏期間の後発症します。発症後、突然38℃以上の高熱や全身のだるさ、食欲低下などの全身症状が強く現れます。やや遅れて咳やのどの痛み、鼻水などの呼吸器症状が現れ、腰痛や吐き気などの消化器症状を訴えることもあります。通常は、10日前後で症状が落ち着き治癒します。

## インフルエンザにかかったら?

突然の高い熱やだるくなるなどの全身症状があれば、インフルエンザの可能性があるので、風邪と思わず早めに医療機関を受診しましょう。

★まわりの人につつさないようマスクをつけて受診しましょう

寒い冬とともにやってくる嫌われ者のインフルエンザ。正しい知識を知り、感染予防・感染拡大しないよう一緒に取り組みましょう!

感染管理認定看護師  
澄田 亜弥

感染管理認定看護師って?  
病院を利用する方、現場で働く職員を感染源から守るため、幅広い感染管理に関する知識をもとに活動しています。



## まず知ろう! インフルエンザと風邪の違い

|         | 症状                          | 熱の出方             | 寒気 | 経過     |
|---------|-----------------------------|------------------|----|--------|
| インフルエンザ | 全身症状<br>だるさ、関節の痛み、咳、のどの痛みなど | 急激で高熱<br>(38℃以上) | 強い | 一般的に短い |
| 風邪      | 鼻水、のどの痛み、咳などの局所症状           | 軽い<br>(37℃代まで)   | 軽い | わりに長い  |

## これで撃退! インフルエンザ予防法

インフルエンザを予防するには、次のことを実践しましょう。身近で簡単な方法ですが、とても効果的です。

手洗い  
うがい

手の  
アルコール  
消毒

睡眠と栄養を十分  
とり抵抗力を高める

咳エチケット

予防接種

流行時の外出は避け  
マスクを着用する

これも  
知ってほしい!



### ●「咳エチケット」でうつさない!

- ・咳が出るときは、マスクをつける
- ・ティッシュで口と鼻を押さえ、すぐにゴミ箱に捨て手を洗う

### ●マスクの正しい付け方・外し方

- ・鼻と口をしっかりと保護する(鼻を出さない)
- ・マスクの表面は、ウイルスで汚れているかもしれないので耳のゴムをもって外し、(表面をさわらないように)捨てる

養父中学校にて心肺蘇生法講習会（命の授業）を実施

11月22日、養父中学校にて当院と南但消防本部合同で2年生およそ60名を対象に、心肺蘇生法講習会（命の授業）を行いました。

当院からは八鹿ライフサポートチームの倉橋医師・看護師などが出向き指導させていただきました。

講習会では、はじめに心肺蘇生法の重要さをビデオや話を通してお伝えしたり、倒れている人を発見した場合にまずやるべき事や、正しい胸骨圧迫の方法について学んでいただきました。また、スタッフによるデモンストレーションの後は、生徒のみなさんも実際



スタッフによるデモンストレーション

私は、初めて心肺蘇生法を学びました。テレビなどでは見るけれど、実際行ってみるととても大変で1分間するだけで腕が疲れてしまいました。AEDは思っていたよりも簡単に使う事ができると知りました。

今回は訓練だったから落ち着いて行うことができましたが、もし本当に何かあったときにはパニックになってしまうと思います。もしもの時の為に、今回教えていただいたことをしっかりと復習して覚えておきたいです。

▲生徒さんから講習会受講後の感想をいただきました

にトレーニング人形を使い、胸骨圧迫や人工呼吸法、AEDの使用にチャレンジしてもらいました。講習をうけられる生徒の皆さんはとても熱心に大きな声もしつかりだして訓練してくださり、私たちスタッフもとても嬉しく思いました。このような講習を行うことで、ひとりでも多くの方の命が救われることを願っております。

集団災害訓練を実施

毎年実施している院内集団災害訓練を、11月18日に実施しました。今回は、平日の午前9時頃に、

朝来市内で震度5強の地震が発生し、当院に多数の傷病者が搬送される想定で訓練を行いました。「災



害対応開始」の宣言から約30分後には、患者受入体制がほぼ構築できており、職員の対応も年々スムーズになっていると感じられる訓練となりました。

当院は兵庫県より「災害拠点病院」の指定を受けており、災害時には地域の救急医療の拠点となることが求められています。実災害では、訓練で想定出来なかった問題や、大きな混乱の発生が十分に考えられますが、今後も定期的な訓練の実施と、災害対応マニュアルの見直し等により、災害への対応力の向上に努めて行きます。

感染対策室を設置しました

10月、院内に感染対策室を設置し、専従の感染対策認定看護師1名を配置しました。最近の医療の高度化・複雑化により、耐性菌（抗生物質等の薬が効きにくい菌）をはじめとする院内感染対策の重要性がますます大きくなっていきます。当院では、医師・認定看護師・薬剤師・検査技師をはじめ多職種

からなる専任の院内感染制御チームを作り、院内ラウンド（病棟等での感染対策の監視）や職員への教育・指導を行うなど、積極的に感染予防に努めてまいります。



## 後藤院長による出前講座を開催しました

養父市南谷地区（10月3日、主催・南谷地区自治協議会）、出合地区（10月15日、主催・出合校区協議会）にて、後藤葉一院長による出前講座を開催しました。

後藤院長の専門である心臓病や動脈硬化などの循環器系の病気をテーマとし、講演を行いました。これらの疾患は、発症してからでは手遅れになることがあるため、普段の食事（減塩など）や運動などの日常生活上の予防対策の重要性をお伝えすることを中心にお話いたしました。

住民の方には多数お集まりいただき、身近な経験にまつわるご質問を頂戴するなど、非常に熱心に聴いていただきました。



## 検査科 輸血認定検査技師が誕生



長年、輸血業務に従事してきた検査技師が輸血認定検査技師の資格を取得しました。輸血は、「同じ血液型なら必ず使える」とは限りません。認定輸血検査技師とは、「正しい知識と的確かつ正確な検査で」輸血医療の安全性向上に寄与することを目的とした学会認定資格です。今後も、医師・看護師・薬剤師と協力し、輸血が必要になった患者さんに、安心して輸血治療を受けていただけるよう取り組んでいきます。

医療の  
スペシャリストが  
伝授する

教えて！  
健康コラム

## CTとMRIの違いを

ご存知ですか？

副院長 放射線科 小山 司



皆さんは病院でCTやMRIの検査を受けられることがあると思いますが、CTとMRIの違いをご存知でしょうか。CTはX線を使うため放射線被ばくがあり、MRIは電波を使って撮影するため被ばくがないなど様々な違いがあります。MRIは少し時間がかかるため、詳しい検査ができると思われがちですが、決してそうではありません。どちらにも得意、不得意がありますので、どのように使い分けているのか領域ごとにご説明します。

急性期の脳梗塞は、CTでは病変が見つけられないためMRIで検査します。一方、脳出血はCTの方がわかりやすいです。また、脳の奥にある脳幹などの病変は、MRIでしか発見できません。肺炎や肺気腫、肺癌など肺の病気は、CTの方が得意です。お腹の病気では肝

臓、膵臓などの検査はCTとMRIが両方使用されませんが、胃や腸では直接部位が観察できる内視鏡検査にはかきません。また、子宮や卵巣など婦人科の病気や前立腺がんなどは、MRIの方が詳しく調べられます。整形外科の病気は、骨折はCTの方がわかりやすいですが、椎間板ヘルニアや脊髄の病気、膝の半月板損傷や靭帯断裂などはMRIでないといけません。

このように私たちは病気を正しく診断するためにCTとMRIの得意不得意を見極め検査を行っています。医師が症状や状態に合わせて決めますので、皆さんが検査を選ぶ必要はありませんが、予備知識として知っておいて頂けたらと思います。

## かかりつけ医へ通院中の方へ

八鹿病院は  
「地域医療支援病院」です

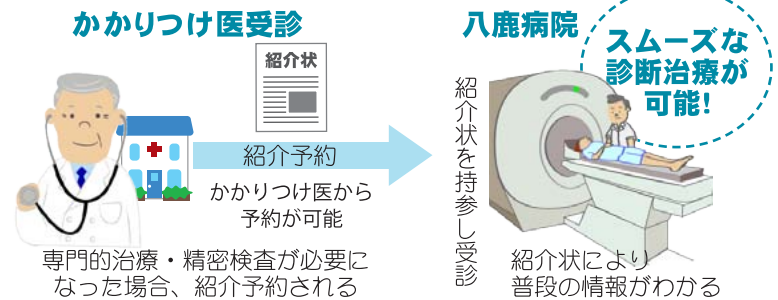
地域医療支援病院とは、地域の開業医の先生方と共同で利用できる病床や高度な医療機器を備えるなど、地域医療を支える役割を担う病院のことです。初診患者数に対して一定割合以上の紹介患者数を満たすことなどが承認の要件となっており、今後も本院が地域医療支援病院としての役割を担えるよう、地域の皆さまにはぜひ次のことにご協力下さい。

### まず、かかりつけ医を受診しましょう

#### 紹介状があれば診断治療がスムーズに受けられます

かかりつけ医へ通院中の方で体調に異常がある場合、直接当院へ来られる前に、まず、かかりつけ医への受診をお勧めします。

紹介状を持参していただくことで、**普段の患者さんの症状・検査の数値・薬の名前など多くの情報**が得られ、診断治療を円滑に行うことができます。



## 1階売店が リニューアルオープンします

本院1階売店が「グリーンリーブスモール」として1月18日木曜日午前7時にリニューアルオープンします。取扱商品は、飲料・弁当・カップ麺・お菓子などの食料品から、入院生活に必要な日用雑貨及び、衛生材料・医療材料まで豊富に取り揃えております。

売店をご利用して頂く全てのお客様に満足して頂き、末永く御愛顧頂きますよう、飽きのこないお店づくりを推進してまいります。

皆さまのご来店を従業員一同、心よりお待ちしております。

Green Leaves mall スタッフより



※イメージです

コンビニエンスストア  
**Green Leaves mall**  
グリーンリーブスモール

平成30年  
**1月18日(木)**  
午前**7:00**  
**OPEN**

[営業時間] 平日 7:00 ~ 21:00 土日祝日 7:00 ~ 20:00

[設備] 銀行ATMやFAXコピー複合機、

電子マネー決済等便利な各種サービスあり

- 売店内にパン工房があり40種類の豊富なラインナップから焼きたてパンをご用意しています。メロンパンがオススメです。
- 地元業者と提携し地元直送のこだわりのお弁当や惣菜の販売にも力を入れております。

発行  
編集



公立八鹿病院 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1  
TEL **079-662-5555**(代) <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>

いいね! お願いします

